

＝令和元年度早川南小学校だより＝

はるき



令和元年9月26日

No.24

校長 坂野修一

運動会の見どころ① 午前の部

気象庁、yahoo天気、天気JP、ウエザーニュース、どの予報サイトを見ても、28日(土)に傘マークがついていません。今年は、「外で運動会ができるはず！」昨日の総練習の中でも、力強くそう宣言をしました。天気の話は気になりますが、今年も前だけを向いて、見どころの紹介です。

□入場行進・開会式・はじめの体操・



一人ひとりが胸を張り行進し、校庭をほぼ1周して開会式の隊形へ…。そして、6年生4人が、式の中で大活躍します。全校23人が2つに分かれての赤白対抗戦の運動会。一人ひとりの『全力・協力感』を示すのが、「誓いの言葉」、「決意表明」、「運動会の歌」です。どちらの組に勢いを感じるか、最初の見物。その後の「はじめの体操」は、会場にお出かけのみなさんも是非ご一緒をお願いいたします。

□かごいっぱいになあれ(全校得点種目)

高い籠と低い籠があります。高い籠に入ると、下の籠の3つ分にカウントされます。確実に下の籠を狙うのか、高得点の上の籠を狙うのか、各チームの作戦が見物です。練習では、白が勝つことが多かったですが、本番ではどうでしょうか？各チームの先生方が、上手な投げ方を伝授していましたが、その通りに本番で投げられるかどうか勝敗の分かれ目です。



□大人の「玉入れ」(PTA種目)

子どもたちの投じるより籠の位置が相当高くなりますが、「さすが大人!すごい!」と子どもたちに言われるよう、たくさん玉を入れちゃって下さい。昨年も、かなりの玉が入ったことを思い出します。期待しています!

□7人のWA! 輪! 和! (低学年表現運動)



ボンボンとフラフープを使っての表現運動です。お馴染みの曲に合わせて軽快に踊ったり、しっとり踊ったりします。2人の3年生女の子が下級生の良いお手本になっていました。7人と少数精鋭ですが、息の合った、まさに輪になり和にあふれる表現運動にご期待ください。

□信じる(高学年表現運動)

高学年の子どもたち16名の組立体操です。まさにペアの友達を信じ、仲間を信じ、体を預けることもある組立体操…。最後の特技は何が待っているのでしょうか？発展途上にある今年の組立体操ですが、とても楽しみにしています。16名の子どもたちが必死に歯をくいしばって頑張る姿、そしてバッチリと技が決まる姿に、大きな拍手をお願いいたします。

□大玉コロリン(全校得点種目)

大玉をどのように押すとスムーズなのか、各組ごと練習していました。上手に扱えている子どももいれば、悪戦苦闘する子どももいます。お相撲さんの突っ張りのように押すといのですが…。去年は体育館でしたので、今年こそ広い校庭でやりたいです。



□南アルフス音頭(全員)

会場狭しとみんなで輪になって踊りたいですね。会場が一体となり、午前の最後を飾りましょう。講師の方に教えていただいたのにもかかわらず、覚えの悪い私ですが、みなさんと楽しく踊りたいものです。

明日に続きます!